

「第1回 水防災意識社会再構築協議会(小丸川)」開催

平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、市町、河川管理者、県等が連携・協力し、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的な推進により、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的として協議会を設置しました。

今回の協議会では、現状での水害リスク、平成17年9月洪水を契機に提言を受けた「水害に強い地域づくりのあり方について」に対する取組状況等の情報共有、減災のための目標や具体的な取り組むべき内容を定めた「取組方針」の策定に向けた意見交換を行いました。

開催概要

- 日時：平成28年5月30日（月）
- 会場：木城町役場会議室

議事内容

- ・協議会の規約について合意形成がなされた。
- ・現状での水害リスクや「水害に強い地域づくりのあり方について」への取組状況について共通認識を得た。
- ・減災のための目標等について意見交換を行った。

委員の方の主な発言

- ・平成17年災害や近年の雨の降り方をみれば、小丸川でも施設だけでは守り切れない洪水がいつ発生するかわからない。
- ・近年悩まされている内水被害等も踏まえた検討が必要である。

協議会の構成委員

所 属	役 職	氏 名
高鍋町	町長	小澤 浩一
木城町	町長	半渡 英俊
宮崎県	総務部危機管理局長	平原 利明
宮崎県	県土整備部河川課長	阿佐 真一
気象庁	宮崎地方気象台長	小泉 岳司
国土交通省	宮崎河川国道事務所長	鈴木 彰一



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 調査第一課
〒880-8523 宮崎県宮崎市大工2丁目39番地 TEL 0985-24-8505